



第4回 佐鳴台小学校 学校運営協議会

2025. 12. 10

浜松市立佐鳴台小学校
10時00分～11時55分
進行：教頭

10:00～日程説明（会議室）

10:20～さなる楽学発表会 授業参観

11:10～運営協議会（会議室）

1 会長あいさつ

2 校長あいさつ

3 議長の選出

4 前回会議録確認

5 報告

・9・10・11月の学校支援活動について

6 熟議

司会 議長

(1) 今後の学校支援活動の方向性について

(さなる楽学発表会参観の感想を含める)

(2) 次年度の学校運営の基本方針について

～つながる力のベースについて～

7 連絡

・学校運営協議会自己評価について（委員用）

委員用の締め切りは、令和8年1月9日（金）までに学校へ提出。

会長は「委員用」をまとめ、「会長提出用」を1月下旬打ち合わせまでに作成。

・次回開催日時

第5回佐鳴台小学校運営協議会

令和8年2月18日(水) 14:30～16:00

※次回の議長選出（委員の互選による）

8 お礼の言葉 校長より

浜松市立佐鳴台小学校運営協議会委員

(令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月)

No.	氏名	ふりがな	種別	性別	肩書 等
1	橋本 博行	はしもと ひろゆき	1	男	地域住民 自治会連合会会長
2	嶋津 歌絵	しまづ うたえ	1	女	地域住民 民生児童委員長
3	山下 さおり	やました さおり	1	女	地域住民
4	羽広 雄太	はびろ ゆうた	3	男	学校支援コーディネーター兼委員
5	辻 博康	つじ ひろやす	2	男	保護者
6	大西 真理子	おおにし まりこ	1	女	地域住民
7	野嶋 京登	のじま きょうと	2	男	P T A 顧問 当協議会会長
8	本間 健太	ほんま けんた	2	男	P T A 会長 当協議会副会長

【規則種別】 ※ 1～3 は、必ず 1 人以上を選定する。

1：地域住民(自治会役員等)

2：保護者(PTA役員等)

3：対象学校の運営に資する活動を行う者(学校支援CD等)

4：その他、校長が適当と認める者

浜松市立佐鳴台小学校 学校支援コーディネーター

No.	氏名	ふりがな	性別	肩書 等
1	羽広 雄太	はびろ ゆうた	男	学校支援コーディネーター兼委員
2	結城 真澄	ゆうき ますみ	女	学校支援コーディネーター
3	待井 香世	まちい かよ	女	学校支援コーディネーター

浜松市立佐鳴台小学校運営協議会 オブザーバー

No.	氏名	ふりがな	性別	肩書 等
1	諏訪部 高央	すわべ たかお	男	佐鳴台協働センター CS担当

No.	氏名	ふりがな	
1	染葉 泰伸	そめは やすのぶ	校長
2	古橋 智一	ふるはし のりかず	教頭
3	森本 智子	もりもと ともこ	主幹教諭
4	鈴木 史恵	すずき ふみえ	CS担当教職員
5	朝倉 君江	あさくら きみえ	CSディレクター 校務アシスタント

【つながる力を育むベース】をどのようにとらえ、どのような取り組みを進めるか。

- ◎…学校運営協議会での話し合いと、職員の研修会での話し合いの中で出てきたワードの中で、両方に共通するものです。この内容を柱として、その方向性や、具体案について、協議できればと思っています。

目指す子供像

- 様々な考えをつなげ、自分らしさを大切に、よりよい生き方を模索していく姿
- 人とのつながり（協働）の中で多様性を尊重し、自他の人権を大切にする姿
- かけがえのない自他の命と、そのつながりを大切にする姿

- ◎「あいさつ」からコミュニケーションをスタートさせる。

学校運営協議会…挨拶がよくできる 職員…あいさつをする意識が薄い

★心がつながるあいさつを交わせるようにするために…。

大きな声の元気のよいあいさつでなくても…。

※「あいさつ」の意味・目的（定義）の共通理解

- ◎様々な人とかかわる機会を増やす。

★地域の方、ボランティア、かかわることの少ない先生・・・どのようにつながりを広げるか。そのほかにどのような人とつながれるか…。

- ◎ボランティアの充実・・・学校のニーズを踏まえて。

★現状の充実したボランティアの方からの協力を、更に充実させるためには…。

- ◎自分の思い・考えを伝える力を育む・・・さなる楽学発表会が発表の場ですが、それ以外にどのような場の設定ができそうか。

★自分の思いを伝える「ことば」の豊かさを、どのように育てていくか。⇒ 学校で 家庭で。

- ◎「つながり方」を学ぶ場の保障・・・人・もの・こととどのようにつながればよいか。授業で、行事で、昼休みのイベントで・・・。

★「人」とつながる・・・「あいさつ」が入口。その後、どのようにすれば、人とのつながりが豊かになるか。

★「もの」とつながる・・・「もの」から何を学ぶことができるか。「もの」のとらえ方を学ぶには。

★「こと」とつながる・・・「こと」（社会現状・できごと・歴史など）からなにを学ぶことができるか。「こと」のとらえ方を学ぶには。

すべてを貫くキーワード「コミュニケーション（能力）」



令和7年度 佐鳴台小学校グランドデザイン

校訓 佐鳴の心



勇気



友情



勤労



学校教育目標

つながる力を育み、よりよく生きる佐鳴の子

【目指す子供像】

- 様々な考えをつなげ、自分らしさを大切にして、よりよい生き方を模索していく姿
- 人とのつながり(協働)の中で多様性を尊重し、自他の人権を大切にする姿
- かけがえのない自他の命と、そのつながりを大切にする姿

知(学びをつなぐ)	徳(心をつなぐ)	体(命をつなぐ)
「ひと・もの・こと」とつながることを通して新たな価値を見出し、よりよい考えを導き出す力を育む	他者とつながることを通して自己肯定感を高めるとともに、多様性を受け止め、互いの人権を尊重し合える理解力・判断力を育む	自らの心身と向き合うことを通して、自他の命の大切さに気付き、たくましく生き抜く心と体を育む
基礎・基本が身に付く授業 個別最適な学び・協働的な学びの実践	知識及び技能 児童会(さなレンジャー)によるつなげる活動の充実	心身の健康に関する学びの場の設定 主体的に取り組める運動会、持久走、長縄など体育的活動の工夫
多様な考えに触れて、自分の思いや考えを深め、発信する授業 表現する機会の設定 (さなる楽学発表会)	思考力・判断力・表現力 道徳の学習の時間を大切に、人間関係を築く 特別活動の時間を中心とした構成的グループエンカウターの実践	自分で考えて命を守る行動(自動・共助)を身に付けさせる(避難訓練・交通安全・病気の予防)
人・もの・こととのつながりから学びを深めることを意識した授業	学びに向かう力・人間性等 自分の良さを発揮し、多様な他者とかわる場の充実(学級活動等)	自分の心身の健康、運動との関わり、体力を振り返る場を作る

この部分の文言も、若干変更したいと思っています。

【4つのつながる力】

- ◎人とつながる 「人間関係形成・社会形成能力」
- ◎自分とつながる 「自己理解・自己管理能力」
- ◎学びとつながる 「課題対応能力」
- ◎夢や希望とつながる 「キャリアプランニング能力」

つながる力を育むベースとして、この部分の見直しをしています。

【目指す学校像】 地域と共にある 佐鳴の心の響きあう学校〈自立と共生を目指して〉

【目指す教職員像】 こどもの自分らしさを受け止める教職員
愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員
専門性と指導力を磨き続ける教職員

第4次浜松市教育総合計画

～ 描く夢や未来の実現 ～

未来を創る人づくり
・情報活用能力の育成
・多様なニーズに対応したこども・保護者への支援
・外国に繋がるこどもへの支援

安全・安心な環境づくり
・教職員がいいきと働ける環境の整備
・学校安全の推進
・いじめ問題への対応

学びや育ちを支える連携・協働
・CSと地域学校協働活動との一体的な推進
・家庭教育支援の推進
(9年間で目指す子供像を共有した小中一貫教育)